

## 第50回 病態生化学セミナー

日時：平成23年7月5日（火曜日）午後6時00分～

場所：医学部 図書館3階 視聴覚室

演題：アクチン細胞骨格の空間構造

演者：名古屋大学 エコトピア科学研究所 教授

臼倉 治郎 先生

今から40年程前にはアクチン線維は筋肉にのみ存在すると考えられてきた。しかし現在では植物を含め全ての生物、細胞に存在し、生命維持のため重要な働きをしていることが明らかになっている。その機能は運動に限らず、物質の輸送、形態維持、記憶、分化など、多様な機能と密接に関与している。ここでは、細胞骨格性アクチン線維について膜から細胞質への空間構造変化について、3D観察を交えながら解説するとともに、その観察の基礎である顕微鏡法についても過去から次世代について簡単に紹介する。

【臼倉 治郎】

連絡先：

浦野 健

島根大学 医学部 病態生化学

TEL 0853-20-2126

E-mail [turano@med.shimane-u.ac.jp](mailto:turano@med.shimane-u.ac.jp)